



平成 21 年 8 月 17 日

各 位

会社名 株式会社大阪証券取引所
 代表者名 取締役社長 米田道生
 お問合せ先 経営企画グループ(広報)
 電話 06(4706)0800

大証デリバティブ年間取引高が3年連続して1億単位を突破

大阪証券取引所に上場するデリバティブ(先物・オプション・大証FX)の本年1月からの合計取引高が、本日 1億61万5,331単位(速報値) となり、平成19年から3年連続して1億単位を超えました。昨年は9月2日に1億単位を突破しましたので、それよりもさらに早期に達成したことになります。

平成18年の日経225miniや平成19年のイブニング・セッションの導入以降、多くの個人投資家がデリバティブ取引を利用するようになったことに加え、昨年秋のリーマン・ショック以降の機関投資家によるカウンターパーティリスクの軽減を目的とした取引所取引の利用増加等が、早期の1億単位達成の主因と考えています。

当社は、次期デリバティブ売買システムの導入、本年7月にスタートした大証FXの市場振興やリモートメンバーシップ制度を利用する外国証券業者の参加勧誘等を軸に、これからも「デリバティブで未来へ」のキャッチフレーズのもと、日本のデリバティブ市場の発展を通じて、我が国の国際金融機能の向上に寄与してまいります。

以 上

【参考】

平成21年1月～本日までの取引高(概算)
 *大証FXは、8月14日分まで

過去5年間の年間取引高と1億単位達成日

	取引高(単位)
日経225先物	1,631万7,759
日経225mini	6,364万2,371
日経225オプション	2,028万947
個別証券オプション他	24万8,588
大証FX	12万5,666
合 計	1億61万5,331

	年間取引高(単位)	1億単位達成日
平成17年	4,417万2,264	-
平成18年	6,064万6,437	-
平成19年	1億891万6,811	12月4日
平成20年	1億6,368万9,348	9月2日